

2007年2月20日
株式会社ニュース・ツー・ユー

【News2uリサーチ】

ニュース番組に高い期待値。

ポッドキャストニングにおける企業発信情報ニーズが認められる結果

～News2uリサーチ「ポッドキャストニング利用実態調査」を公開～

株式会社ニュース・ツー・ユー（本社：東京都千代田区、代表取締役：神原弥奈子）と株式会社ボーダーズ（本社：東京都新宿区、代表取締役：萩野郁夫）は、全国20歳以上の男女434名を対象に「ポッドキャストニングサービスの利用実態」についてインターネット調査しました。後日、詳しい調査結果を発表することを予定しています。

調査結果発表については、ニュース・ツー・ユーが運営するニュースリリースポータルサイト「News2u.net」< <http://www.news2u.net/> >でお知らせします。

結果サマリー

- 総合評価 報道・ビジネス情報番組が上位に。娯楽番組を抑える結果。
- コンテンツ内容、約90%のユーザーがビジネス情報番組に満足。
- 現在視聴している番組数、約60%のユーザーは1～2件。
- 今後期待する番組。音楽番組に次いで、ニュース番組がランクイン。
- ビジネス情報は企業主体で発信を。企業ホームページのメディア化に期待。

調査方法

現在ポッドキャストニングサービスを利用している人をサンプル対象とし、ポッドキャストニングで視聴が可能なコンテンツを18項目に分類し、それぞれの項目に対する意識調査を実施した。

調査方法：	インターネット調査
調査対象：	全国の20代～50代の現在ポッドキャストニングでコンテンツを視聴している男女434名
調査期間：	2007年1月30日（火）～2007年2月1日（木）
有効回答数：	434件

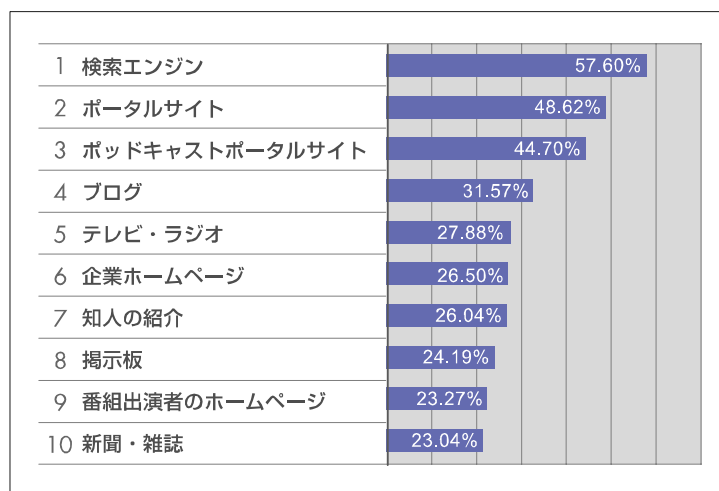
調査項目：	ニュース
	ビジネス/株式
	新商品/新製品情報
	日記
	音楽
	趣味
	ラジオ
	テレビ/映画
	アニメ/ゲーム
	パソコン/インターネット
	スポーツ
	語学/講座
	ファッション/グルメ
	健康/ダイエット
	旅行/イベント
	サークル
	地域情報
	その他

結果データ

■利用のきっかけはインターネットメディアから

番組を視聴するに至ったきっかけとして、最も多かったのが「検索エンジン」（57.60%）、次に「ポータルサイト」（48.62%）、3位が「ポッドキャストポータルサイト」（44.70%）であった。

「新聞・雑誌」や「知人の紹介」など、オフラインからの誘導に比べ、インターネットメディアから番組情報を得るユーザーが多くを占める結果となったことから、コンテンツ提供側はオンライン上での告知が有効と言えそうだ。



【グラフ1】視聴しているコンテンツを知ったきっかけ

■総合評価 報道・ビジネス情報が上位に。娯楽番組を抑える結果。

現在ポッドキャスト番組を視聴しているユーザーから、番組ごとに得た回答（Q5：満足度、Q6：期待度、Q7：信頼度、Q8：重要度）の集計を行った。

その結果、1位「ニュース」番組（0.94point）、2位「ビジネス/株式」番組（0.87point）、「音楽」番組（0.78point）であった。次いで、4位「新商品/新製品情報」番組（0.74point）、5位「テレビ/映画」番組（0.68point）という結果となった。

1位2位と報道や企業情報のコンテンツがランクインし、音楽番組を上回る結果となった。

ランク	項目	point
1	ニュース	0.94
2	ビジネス/株式	0.87
3	音楽	0.78
4	新商品/新製品情報	0.74
5	テレビ/映画	0.68
6	語学/講座	0.65
7	ラジオ	0.65
8	趣味	0.63
9	パソコン/インターネット	0.56
10	旅行/イベント	0.56
11	健康/ダイエット	0.52
12	スポーツ	0.50
13	ファッション/グルメ	0.44
14	地域情報	0.39
15	アニメ/ゲーム	0.32
16	日記	0.29
17	サークル	0.19
18	その他	-0.04

【表1】番組別 総合評価

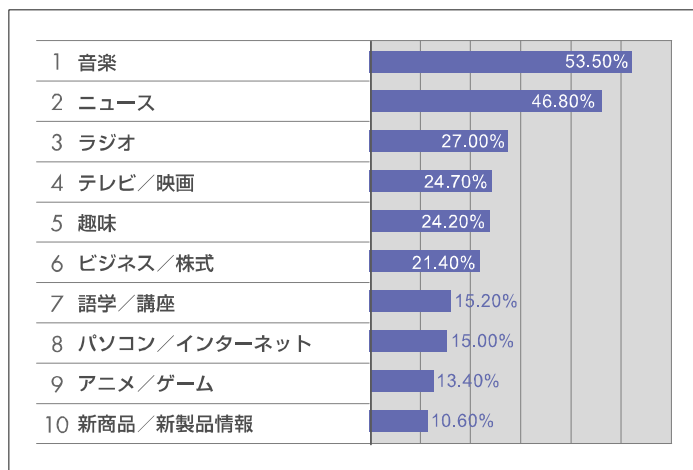
加算方法：「利用していない」を除く5段階評価に対して、
2 ~ -2 の配点の下、Q5～Q8の各項目平均値を算出。
Point最大値：2point、Point最小値：-2point

■音楽ダウンロードに次いで、ニュースの視聴にもポッドキャストिंगを利用。

ポッドキャスト番組を視聴しているユーザーが、現在どのようなジャンルの番組を視聴しているかについて調査を行った。

その結果、1位「音楽」番組（53.5%）、2位「ニュース」番組（46.8%）、3位「ラジオ」番組（27.0%）であった。

音楽番組に次いでニュース番組が2位に上がっており、ユーザーは娯楽情報以外にもポッドキャストで情報収集をしていることがわかる結果となった。

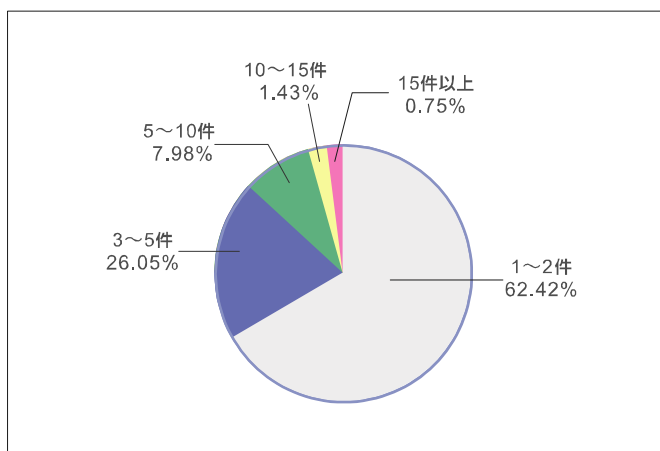


【グラフ2】現在視聴している番組

■現在視聴している番組数、約60%のユーザーは1～2件。

現在ポッドキャストで番組を視聴しているユーザーに登録している番組の数について調査した。

その結果、1位「1～2件」（62.42%）、2位「3～5件」（26.05%）、3位「5～10件」（7.98%）となった。

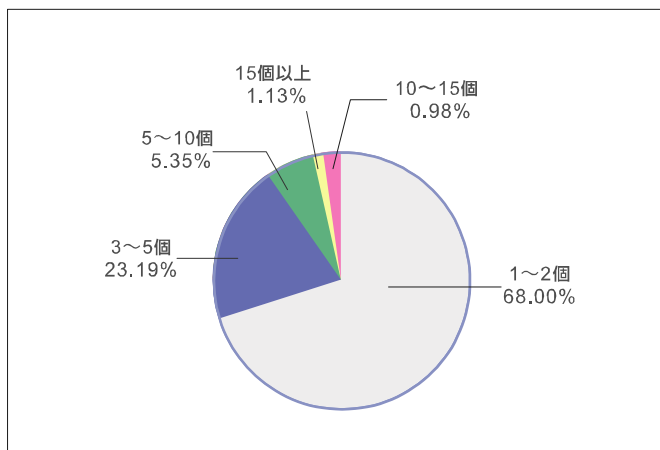


【グラフ3】現在視聴している番組数

■ 68%のユーザーは1週間に1～2番組を視聴。

さらに、1週間に視聴する番組数について調査した。

その結果、1位「1～2個」（68.00%）、2位「3～5個」（23.19%）、3位「5～10個」（5.35%）となった。



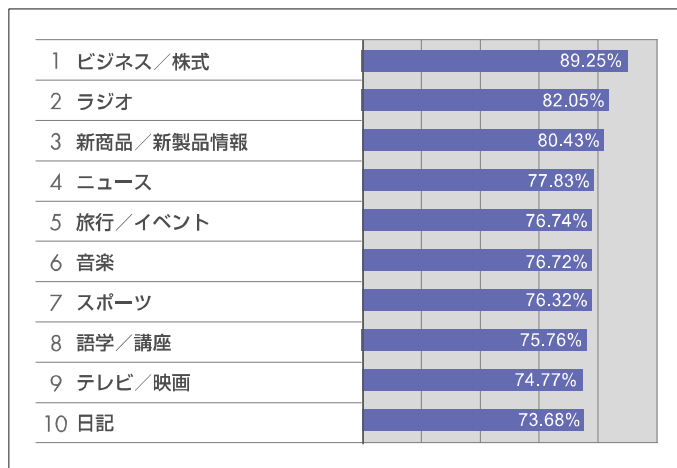
【グラフ4】1週間に視聴している番組数

■ コンテンツ内容、約90%のユーザーがビジネス情報番組に満足。

現在視聴しているポッドキャスティング番組について、今後も継続して視聴を考えているかの調査を行った。

その結果、1位「ビジネス/株式」番組（89.25%）、2位「ラジオ」番組（82.05%）、3位「新商品/新製品情報」番組（80.43%）になった。

ビジネスに関わる番組が、満足度の高いコンテンツ提供をしていると言えそうな結果である。



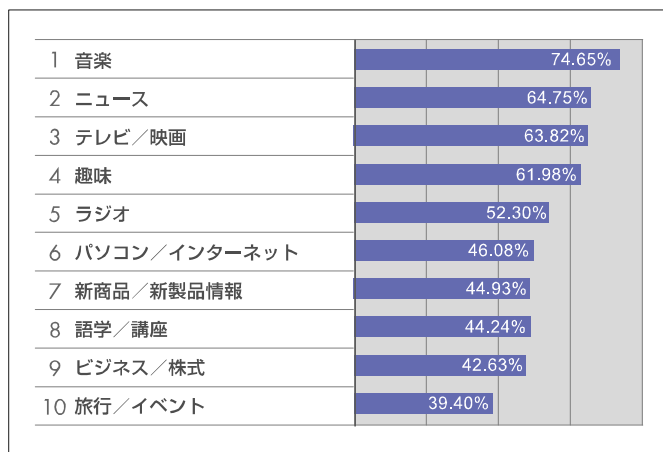
【グラフ5】現在視聴している番組への満足度

■ 今後期待する番組。音楽番組に次いで、ニュース番組がランクイン。

現在ポッドキャスティング番組を視聴しているユーザーに、今後どのジャンルの番組の充実を期待しているか調査を行った。

その結果、1位「音楽」番組（74.65%）、2位「ニュース」番組（64.75%）、3位「テレビ/映画」番組（63.82%）であった。

音楽やテレビなど娯楽番組の充実が期待されるなか、ニュースや新商品情報などビジネス情報の充実も期待されている。



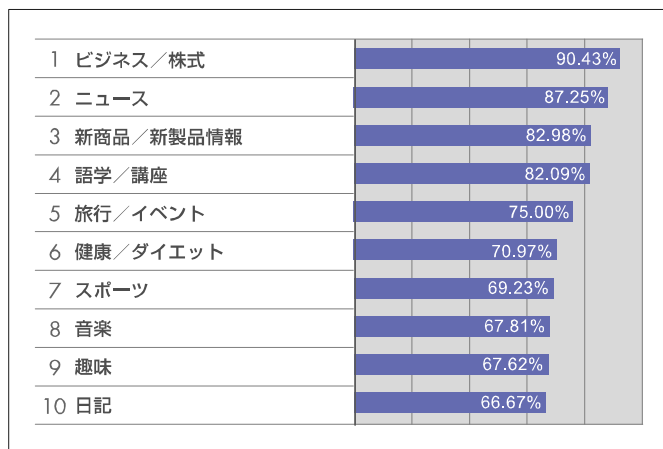
【グラフ6】今後の番組への期待度

■ 情報の信頼性はビジネス、株式情報、新製品情報に求められる。

現在視聴している番組について、その番組は情報に信頼性が求められるコンテンツであるか調査を行った。

その結果、1位「ビジネス/株式」番組（90.43%）、2位「ニュース」番組（87.25%）、3位「新商品/新製品情報」番組（82.98%）となった。

番組内容についての信頼性は、報道情報やビジネス情報で強く求められ、消費行動につながる情報にも信頼性が求められていることが分かる結果となった。



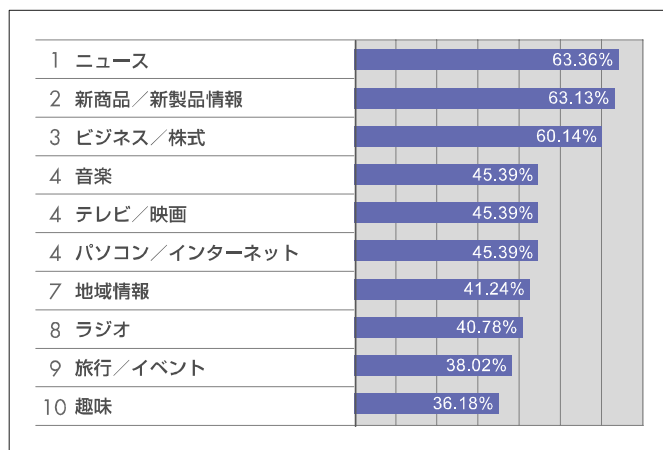
【グラフ7】現在視聴している番組に求められる信頼性

■ ビジネス情報は企業主体で発信を。企業ホームページのメディア化に期待。

企業が自社情報をポッドキャストで発信することの重要性について調査を行った。

その結果、1位「ニュース」番組（63.36%）、2位「新商品/新製品情報」番組（63.13%）、3位「ビジネス/株式」番組（60.14%）となった。

企業側には情報公開の方法として、ポッドキャスト配信が重要視されていると言える。今後は企業が自社ウェブサイトなどを通じて、積極的に情報を公開する姿勢が求められるそうだ。



【グラフ8】番組別、企業発ポッドキャスト配信の重要性

【株式会社ニュース・ツー・ユーについて】

2001年3月設立。ニュース・ツー・ユーは企業が新たなビジネスチャンスを創造するために、オンラインでの各種サービスを提供しています。ニュースリリースポータル「News2u.net」(URL: <<http://www.news2u.net/>>)、インターネットを活用したコーポレート・コミュニケーションを支援する各種ASP事業、企業向けASPの開発、企業Webサイトの制作、各種セミナーや広報コンサルティング等、あらゆる広報支援サービスを提供しています。

URL <http://www.news2u.co.jp/>

【株式会社ボーダーズについて】

インターネット専門のマーケティングリサーチサービスを提供。調査パネル65万人のデータサンプリングサービス、インターネットリサーチコンサルティング、オンラインリサーチシステム構築支援など、オンラインリサーチに関するソリューションサービスをワンストップで提供しております。

URL <http://borders.jp/>

■■■本件に関するお問い合わせ■■■

本リリースの転載・引用時は、2社クレジットの明記および下記広報担当への一報をお願いします。

株式会社 ニュース・ツー・ユー 事業開発部 担当：富岡
Email: info@news2u.co.jp <<mailto:info@news2u.co.jp>>
TEL: 03-3512 - 0330

株式会社 ボーダーズ 担当：川嶋
Email: info@borders.jp <<mailto:info@borders.jp>>
TEL: 03-5366-2878